



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月1日

上場会社名 システム・ロケーション株式会社

上場取引所 東

コード番号 2480 URL <https://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部管掌 経営企画室長 兼 ICT部長 (氏名) 前田 格

TEL 03-6452-2864

定時株主総会開催予定日 2020年6月24日

配当支払開始予定日 2020年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,065	14.5	425	34.9	493	37.3	327	35.6
2019年3月期	930	7.3	315	8.6	359	17.7	241	21.0

(注) 包括利益 2020年3月期 276百万円 (49.1%) 2019年3月期 185百万円 (31.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	92.82		14.3	18.0	40.0
2019年3月期	68.44		11.4	14.0	33.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 23百万円 2019年3月期 25百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,890	2,391	82.7	677.81
2019年3月期	2,603	2,188	84.1	620.37

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,391百万円 2019年3月期 2,188百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	448	60	74	1,605
2019年3月期	247	156	59	1,292

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		21.00	21.00	74	30.7	3.5
2020年3月期		0.00		28.00	28.00	98	30.2	4.3
2021年3月期(予想)		0.00		24.00	24.00		30.2	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	517	0.5	181	12.8	195	12.9	129	15.2	36.82
通期	1,070	0.4	390	8.4	420	15.0	280	14.5	79.36

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	3,570,000 株	2019年3月期	3,570,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	41,701 株	2019年3月期	41,628 株
期中平均株式数	2020年3月期	3,528,325 株	2019年3月期	3,528,372 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,065	14.9	446	32.8	489	38.4	316	34.8
2019年3月期	927	7.2	335	7.7	353	10.7	234	28.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	89.69	
2019年3月期	66.54	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	2,661		2,179		81.9		617.68	
2019年3月期	2,378		1,979		83.2		561.05	

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,179百万円 2019年3月期 1,979百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況の変化により、実績はこれらの業績予想と大きく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 経営成績等の概況」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

第52期（2019年4月1日から2020年3月31日）におけるわが国経済は、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年12月31日）においては、輸出や設備投資などが活発で景気回復基調を維持し、世界経済においても継続的な米中貿易摩擦や米国政権の保護主義的な政策の強まりの影響があったものの、堅調な米国経済と中国や新興国経済の成長の持続などにより順調に推移しました。一方で第4四半期連結会計期間（2020年1月1日から2020年3月31日）に入り、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大にともない、わが国でも緊急事態宣言が発令されるなど、内外において実体経済が深刻な影響を受けており、不透明な状態が続いております。

当社関連市場においては、「100年に一度」というキーワードのもと新たな各種取り組みが活発となった一方で、2019年10月の消費税増税による消費者マインドの低下や新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、通期での新車販売台数は約22万台減（前期比4.2%減）、中古車登録台数はほぼ前期並みの水準となりました。

当社グループは当期におきまして、継続的な事業の成長を目標に、前期に引き続き当社の基本商品である「RV Doctor」、「PV Doctor」、「車種DB」を組み込んだプラットフォームの利用拡大、自動車販売事業者向け販売支援システム「CA Doctor」の拡販、お客様のニーズに対応した新機能追加や新商品開発の推進、およびこれらのクラウド型BPOサービスを伸長させるためのプライベートクラウド環境（*1）の増強・刷新を図りました。

その結果、当期における売上高は1,065,711千円（前期比14.5%増）となりました。利益面については、営業利益は425,766千円（前期比34.9%増）、持分法投資利益等を加減した経常利益は493,986千円（前期比37.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は327,511千円（前期比35.6%増）となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による当期の業績への大きな影響はありません。

（*1 自社専用のクラウド環境）

(2) 当期の財政状態の概況

（資産、負債及び純資産の状況）

当連結会計年度末における総資産は2,890,265千円であり、負債総額は498,736千円、純資産は2,391,528千円です。自己資本比率は82.7%となっております。資産のうち流動資産は1,756,034千円、固定資産は1,134,231千円であり、流動資産のうち1,605,881千円は現金及び預金により構成されております。総資産は286,910千円（前期比11.0%増）増加いたしました。これは、現金及び預金の増加313,605千円（同24.3%増）及び投資有価証券の減少45,752千円（同9.2%減）が主因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税金等調整前当期純利益の計上、減価償却費の計上、法人税等の支払額、無形固定資産の取得による支出及び配当金の支払等により、1,605,881千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は448,165千円（前期比81.1%増）となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益493,986千円の計上及び、減価償却費82,270千円の計上によるものであります。主なマイナス要因は、保険解約益の計上30,762千円及び法人税等の支払額112,768千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は60,275千円（前期比61.5%減）となりました。

主なプラス要因は、保険解約による収入30,762千円によるものであります。主なマイナス要因は、無形固定資産の取得による支出67,205千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は74,137千円（前期比23.7%増）となりました。

これは、主に配当金の支払額74,052千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、次期（2020年4月1日から2021年3月31日）におきまして、人材の採用と育成、及びシステム開発の前年並みの投資を予定しております。これを上回る増収を達成するため、より一層の積極的な営業活動を推進してまいります。当社グループは月次システムご利用料金が売上の多くを占めるいわゆるストック型のビジネスモデルとなっているため、投資とその回収時期に差異が生じやすい構造となっています。

次期の売上高につきましては、引き続き当社各種商品への堅調な需要が見込まれるほか、新商品に係る取引数拡大を見込んでいるものの、いずれも一時的なものは少なく継続的システム利用を前提とした料金体系を企図しているため、大幅増収を現時点では予定しておりません。

また、当社のお客様のなかには、外出自粛要請などによる消費者への影響を直接的に受けている企業もあり、また現時点では直接的な影響が小さい企業においても、営業時間短縮や在宅勤務者の増加や面談自粛などにより、従来の営業活動を維持することが困難になってきております。このため、事業環境の悪化による解約の発生、営業活動の変化による新規獲得リードタイムの増加などが発生すると想定しております。

業績予想については過去に経験のない事態のため予想が難しく、業績予想開示を遅らせる、現時点で想定できる範囲で幅を持たせた業績予想を開示する、などといった通常とは異なる開示を検討しましたが、現時点では当社グループの業績に与えるマイナスの影響は、それほど大きくならず済むと判断し、例年通り業績予想を開示することといたしました。

以上から、次期の通期業績予想として、売上高1,070,000千円（前期比0.4%増）、営業利益390,000千円（同8.4%減）、経常利益420,000千円（同15.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は280,000千円（同14.5%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,292,276	1,605,881
売掛金	122,315	133,556
仕掛品	3,809	-
貯蔵品	158	34
未収入金	29	198
その他	9,577	16,363
流動資産合計	1,428,166	1,756,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	150,172	158,377
減価償却累計額	△44,386	△50,078
建物及び構築物(純額)	105,785	108,298
車両運搬具	9,925	9,925
減価償却累計額	△7,816	△9,010
車両運搬具(純額)	2,109	914
工具、器具及び備品	140,016	143,405
減価償却累計額	△77,219	△98,773
工具、器具及び備品(純額)	62,797	44,631
土地	129,691	129,691
有形固定資産合計	300,383	283,536
無形固定資産		
ソフトウェア	134,143	121,776
その他	13,391	37,772
無形固定資産合計	147,534	159,548
投資その他の資産		
投資有価証券	498,425	452,672
長期貸付金	4,950	4,950
保険積立金	211,701	217,038
その他	12,194	16,485
投資その他の資産合計	727,270	691,146
固定資産合計	1,175,188	1,134,231
資産合計	2,603,355	2,890,265

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,685	20,925
未払法人税等	61,807	120,892
賞与引当金	16,909	23,169
その他	41,248	63,963
流動負債合計	134,651	228,951
固定負債		
繰延税金負債	49,601	23,571
役員退職慰労引当金	176,916	186,724
退職給付に係る負債	53,301	59,490
固定負債合計	279,819	269,785
負債合計	414,470	498,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	1,674,765	1,928,180
自己株式	△18,438	△18,523
株主資本合計	2,039,002	2,292,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,409	108,899
為替換算調整勘定	△1,526	△9,702
その他の包括利益累計額合計	149,882	99,196
純資産合計	2,188,884	2,391,528
負債純資産合計	2,603,355	2,890,265

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	930,861	1,065,711
売上原価	185,307	185,729
売上総利益	745,553	879,981
販売費及び一般管理費	429,924	454,215
営業利益	315,628	425,766
営業外収益		
受取利息	331	330
受取配当金	9,694	11,060
持分法による投資利益	25,822	23,676
保険解約益	355	30,762
違約金収入	7,000	-
その他	1,355	2,539
営業外収益合計	44,560	68,369
営業外費用		
保険解約損	334	-
為替差損	-	149
営業外費用合計	334	149
経常利益	359,854	493,986
特別損失		
固定資産除却損	2,656	0
特別損失合計	2,656	0
税金等調整前当期純利益	357,197	493,986
法人税、住民税及び事業税	116,397	173,762
法人税等調整額	137	△7,286
法人税等合計	116,534	166,475
当期純利益	240,663	327,511
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△831	-
親会社株主に帰属する当期純利益	241,494	327,511

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	240,663	327,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44,734	△42,510
為替換算調整勘定	△507	△147
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,785	△8,028
その他の包括利益合計	△55,026	△50,685
包括利益	185,636	276,825
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	186,467	276,825
非支配株主に係る包括利益	△831	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	191,445	191,230	1,493,253	△18,438	1,857,490
当期変動額					
剰余金の配当			△59,982		△59,982
親会社株主に帰属する当期純利益			241,494		241,494
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	181,511	-	181,511
当期末残高	191,445	191,230	1,674,765	△18,438	2,039,002

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	196,143	8,766	204,909	831	2,063,231
当期変動額					
剰余金の配当					△59,982
親会社株主に帰属する当期純利益					241,494
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△44,734	△10,292	△55,026	△831	△55,858
当期変動額合計	△44,734	△10,292	△55,026	△831	125,653
当期末残高	151,409	△1,526	149,882	-	2,188,884

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	191,445	191,230	1,674,765	△18,438	2,039,002
当期変動額					
剰余金の配当			△74,095		△74,095
親会社株主に帰属する当期純利益			327,511		327,511
自己株式の取得				△85	△85
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	253,415	△85	253,330
当期末残高	191,445	191,230	1,928,180	△18,523	2,292,332

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	151,409	△1,526	149,882	2,188,884
当期変動額				
剰余金の配当				△74,095
親会社株主に帰属する当期純利益				327,511
自己株式の取得				△85
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△42,510	△8,175	△50,685	△50,685
当期変動額合計	△42,510	△8,175	△50,685	202,644
当期末残高	108,899	△9,702	99,196	2,391,528

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	357,197	493,986
減価償却費	69,231	82,270
引当金の増減額 (△は減少)	5,729	16,067
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,415	6,189
受取利息及び受取配当金	△10,025	△11,390
保険解約損益 (△は益)	△29	△30,762
持分法による投資損益 (△は益)	△25,822	△23,676
固定資産除却損	2,656	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△15,473	△11,241
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,813	3,933
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,739	6,239
その他	2,457	17,779
小計	386,261	549,396
利息及び配当金の受取額	10,025	11,537
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△148,828	△112,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	247,458	448,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△95,905	△14,159
無形固定資産の取得による支出	△57,228	△67,205
差入保証金の増加による支出	△285	-
差入保証金の回収による収入	263	-
保険積立金の積立による支出	△5,687	△5,337
保険解約による収入	2,076	30,762
その他	145	△4,336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,622	△60,275
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△59,932	△74,052
自己株式の取得による支出	-	△85
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,932	△74,137
現金及び現金同等物に係る換算差額	△499	△145
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	30,404	313,605
現金及び現金同等物の期首残高	1,261,871	1,292,276
現金及び現金同等物の期末残高	1,292,276	1,605,881

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「保険解約益」は、当連結会計年度において営業外収益の100分の10を超えることとなったため、当連結会計年度から区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示しておりました1,711千円は、「保険解約益」355千円、「その他」1,355千円として組替えております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループは、業務支援事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	システム業務支援	合計
外部顧客への売上高	930,861	930,861

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が僅少のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	システム業務支援	合計
外部顧客への売上高	1,065,711	1,065,711

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が僅少のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

- e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	620.37円	677.81円
1株当たり当期純利益金額	68.44円	92.82円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	241,494	327,511
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(千円)	241,494	327,511
期中平均株式数(株)	3,528,372	3,528,325

(重要な後発事象)

該当事項はありません。